

授 業 科 目 名	生活	教 員 名	宮崎 弘尚	免許・資格 との関係	小学校教諭	選択必修
					幼稚園教諭	選択必修
授 業 形 態	講義・演習	担当形態	単独		保育士	
科 目 番 号	KY0201	配当年次	2年次前期	卒 業 要 件	こども音楽療育士	
単 位 数	2単位				小幼コース	選択必修
科 目	領域及び保育内容の指導法に関する科目（幼稚園） 教科及び教科の指導法に関する科目（小学校）					
施 行 規 則 に 定 め る 科 目 区 分 又 は 事 項 等	領域に関する専門的事項（幼稚園） 教科に関する専門的事項（小学校） ・生活					
一 般 目 標	(1)生活科の新設の背景、改訂の趣旨、ポイントや目標、内容等を理解する。 (2)生活科の改善の基本方針、要点を学ぶとともに生活科の特質や目指すものを理解する。 (3)生活科の指導計画の作成や学習指導に必要な基礎的な考え方、内容を理解する。					
到 達 目 標	(1)生活科の新設の背景、改訂の趣旨、ポイントや目標、内容等を理解している。 (2)生活科の改訂の基本方針、要点や生活科の特質や目指すものを理解している。 (3)生活科の計画の作成や学習指導に必要な基礎的な考え方を理解している。					
授 業 の 概 要	生活科は、具体的な体験や活動を通して「自立への基礎」を育成する教科として、平成元年に新設された。本授業では、新設の背景、趣旨について学習指導要領解説等により理解する。 次に、平成29年改訂での生活科の改訂の基本方針をもとに、生活科の特質やめざすものについて理解を深める。さらに、具体的実践事例を参考にしながら講義、演習等を通して生活科の指導計画の作成や学習指導に必要な基礎的な考え方や内容を学んでいく。 アクティブラーニングとして、振り返り、レポートなどを取り入れる。					
ディプロマ・ポリシーとの関係	本講義は、教育学科のディプロマ・ポリシーに掲げる「5.教育実践力を身につけている。」「6.教科・教職に関する基礎的・応用的知識を身につけている。」ことを育成する科目として配置している。					
授 業 計 画	第1回：オリエンテーション ・生活科の授業の趣旨、進め方、学び方等を理解する。 ・生活科の原点、生活科の現状と課題についてまとめる。（目標(1)） ・改訂の趣旨についてまとめる。（目標(1)） 第2回：生活科の意義 ・生活科の教科目標についてまとめる。 ・教科目標の要素についてまとめる。 ・教科目標の趣旨についてまとめる。（目標(1)） 第3回：生活科の学年の目標 ・学年の目標の設定（目標の設定、学年目標の構成）について理解する。（目標(2)） ・学年の目標の趣旨についてまとめる。（目標(2)） 第4回：内容構成の考え方① ・内容構成の具体的な視点についてまとめる。（目標(2)） ・内容を構成する具体的な学習活動や学習についてまとめる。（目標(2)） 第5回：内容構成の考え方②「内容の構成要素と階層性」 ・各内容の構成要素についてまとめる。（目標(2)） ・内容の階層性についてまとめる。（目標(2)） ・生活科の内容全体構成についてまとめる。（目標(2)） 第6回：生活科の内容①「学校と生活」 ・内容(1)の要点、取り扱いの留意点等についてまとめる。（目標(2)） 演習 資料「がっこうをたんけんしよう」の指過程等を協議（目標(1),(2),(3)） 第7回：生活科の内容②「家庭と生活」					

	<ul style="list-style-type: none"> ・内容(2)の要点、取り扱いの留意点等についてまとめる。(目標(2)) 演習 資料「じぶんのいちにちをふりかえろう」の指導過程等を協議(目標(1),(2),(3)) 第8回:生活科の内容③「地域と生活」 ・内容(3)の要点、取り扱いの留意点等についてまとめる。(目標(2)) 演習 資料「みんなでつうがくろをあるこう」の指導過程等を協議(目標(1),(2),(3)) 第9回:生活科の内容④「公共物や公共施設の利用」 ・内容(4)の要点、取り扱いの留意点等についてまとめる。(目標(2)) 演習 資料「みんなのこうえんであそぼう」の指導過程等を協議(目標(1),(2),(3)) 第10回:生活科の内容⑤「季節の変化と生活」 ・内容(5)の要点、取り扱いの留意点等についてまとめる。(目標(2)) 演習 資料「くさばなやむしをさがそう」の指導過程等を協議(目標(1),(2),(3)) 第11回:生活科の内容⑥「自然や物を使った遊び」 ・内容(6)の要点、取り扱いの留意点等についてまとめる。(目標(2)) 演習 資料「つちやすなであそぼう」の指導過程等を協議(目標(1),(2),(3)) 第12回:生活科の内容⑦「動植物の飼育・栽培」 ・内容(7)の要点、取り扱いの留意点等についてまとめる。(目標(2)) 演習 資料「むしをさがそう」の指導過程等を協議(目標(1),(2),(3)) 第13回:生活科の内容⑧「生活や出来事の伝え合い」 ・内容(8)の要点、取り扱いの留意点等についてまとめる。(目標(2)) 演習 資料「むかしからのあそびをしてみよう」の指導過程等を協議(目標(1),(2),(3)) 第14回:生活科の内容⑨「自分の成長」 ・内容(9)の要点、取り扱いの留意点等についてまとめる。(目標(2)) 演習 資料「あたらしい1ねんせいをしょうたいしよう」の指導過程等を協議(目標(1),(2),(3)) 第15回: <ul style="list-style-type: none"> ・「指導計画の作成と内容の取扱い」の概要についてまとめる。(目標(3)) ・「指導計画の作成と学習指導」の概要についてまとめる。(目標(3)) 第16回:定期試験
<p>学生に対する 評価</p>	<p>定期試験70%、レポート提出30%を評価し、60%以上で単位を認定する。</p> <p>なお、レポート・答案等の提出物へのフィードバックについては、以下の方法等による。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コメントを記載して返却する。 ・授業また授業前後に、口頭で行う。 ・次時に解答例を配付する。
<p>時間外の学習 について</p>	<p>事前学習:事前に講義資料を配付し、必要な事項を調査・記入する等自分の考えをまとめておくこと。</p> <p>事後学習:講義内容について自分なりに整理し、次回の授業までに提出できるようにしておくこと。</p>
<p>テキスト</p>	<p>文部科学省『小学校学習指導要領(平成29年告示)解説 生活編』等 『あたらしいせいかつ 上』東京書籍</p>
<p>参考書・ 参考資料等</p>	<p>『幼稚園教育要領(平成29年告示)』 『幼保連携型認定こども園教育・保育要領(平成29年告示)』 『保育所保育指針(平成29年告示)』 『小学校新学習指導要領ポイント総整理』(東洋館出版社編集部編) 生活科の指導事例のプリント等</p>
<p>担当者からの メッセージ</p>	<p>第1回を除き、前時にワークシートを配付し、事前学習として資料(小学校学習指導要領(平成29年告示)解説 生活編・事例プリント等)を参考に自分の考えを記入してくる。少人数での協議で発表資料として活用する。</p> <p>地域の素材を大切にした授業を展開していくので、大学周辺の自然・施設等を把握しておくこと。</p>

オフィスアワー

授業の前後の時間（メール等でアポイントを取ること。）